

この通信は、高田松原津波復興祈念公園の「グループ」(公園管理者とともに公園の管理運営にいっしょに取り組むパートナー)のみなさんに向けて発行しています。

話題

第2回グループ代表者会議を開催しました(平成30年6月23日)!!

6月23日(土)に、陸前高田市コミュニティホールで第2回グループ代表者会議を開催しました。

今回は、「お互いの活動を理解し、活動の具体化に向けた進め方を考える」をテーマに、今後の取組の進め方について、より具体的な話し合いを行いました。

(1) 事業の状況について

- 第1回でみなさんの関心が特に高かった「東日本大震災津波伝承館」の管理運営の検討状況について、県復興局から説明しました。
- また、伝承館の管理運営の大まかな方針が明らかになった段階で、改めてみなさんに報告させていただくことにしました(8月以降の見込)。



<みなさんからの意見など>

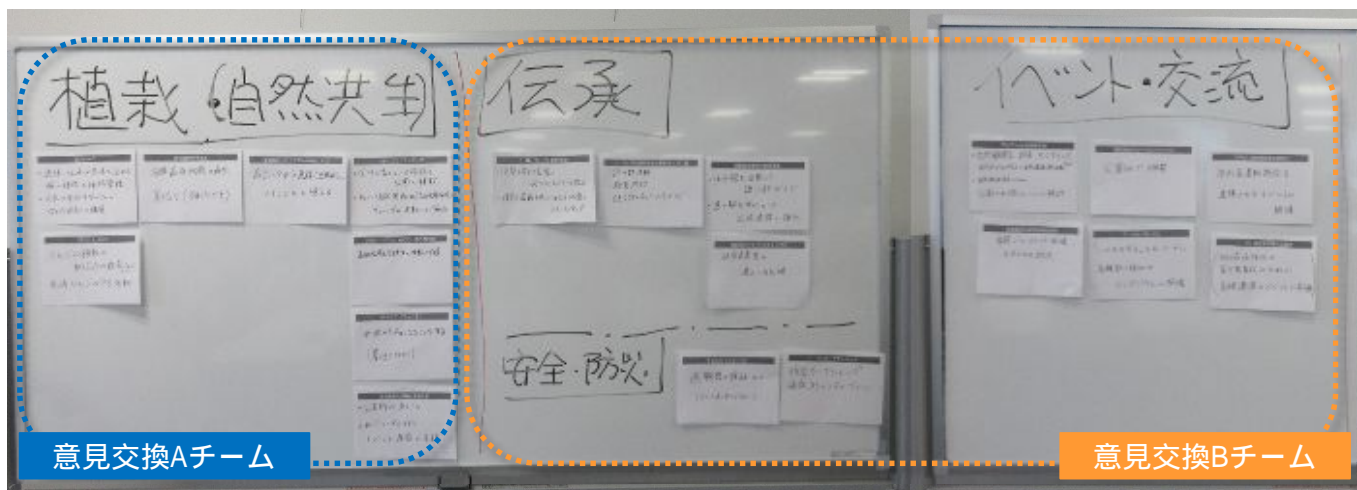
- 伝承館が来年夏頃オープンするのであれば、できるだけ早めに、語り部の関わり方についての具体的な検討や、旅行会社等への情報提供が始められると良い。
- 伝承館や道の駅関係施設の総称があった方が、遠方からの来訪者等にわかりやすく良い。

(2) 取り組んでみたい活動と今後の取組の進め方について

- 各グループから、「取り組んでみたい活動」について、発表してもらいました。欠席したグループについては、事前のヒアリング等の内容を事務局から報告しました。
- 発表された活動の内容をテーマ別に整理し、そのあと2つのチームに分かれて、協働の取り組みを今後具体化させていくための進め方について意見交換を行い、主に次のようなことを共有しました。

<意見交換の結果>

- 「植栽」をはじめ、グループと公園整備者(行政)が活動のイメージを共有化できたものについては、当事者間で活動の具体化に向けた個別相談を始める。
- 「伝承」や「イベント・交流」等のテーマは、当面興味があるグループが参加し、活動の具体化に向けた意見交換を行う。
- 各グループの活動予定や成果などは、電子メールを活用し、随時情報共有を図る。



意見交換Aチーム

意見交換Bチーム

<各グループの取り組みたい活動>

植栽・自然共生

- 自然観察会、調査、モニタリングなど園内及びその周辺の自然環境保全活動。自然環境保全のための公園の利用ルールの検討。(ラムサールを目指す会)
- 公園内の草刈りや他グループが行うイベント運営の支援。(家庭倫理の会)
- 名勝高田松原の再生。松原の管理の一環として草刈りの実施。(高田松原を守る会)
- 追悼・伝承の意味を込めた桜の植栽と維持管理。市民や市外サポーターの協体制度の構築。(桜グループ)
- 団地で育てている植物を公園へ植栽。他の植栽関係(高田松原を守る会)グループの活動への協力。(いちのせきプランターズ)
- 高田松原を守る会等の活動の支援。(いのち・くらし・みどりに寄り添う会)
- 高台に向かう道路(避難路)へのハナミズキの植樹。(「ハナミズキのみち」の会)
- リンゴの植栽や加工品の販売など、米崎リンゴのPR活動。(LAMP)
- 草刈りなど地域のためになる取り組みの実施。(FACE)

伝承

- 修学旅行生等の学生団体を中心に、語り部ガイドの実施。語り部として伝える内容の検討やブラッシュアップ。(マルゴト陸前高田)
- 研究成果等の展示への反映。(グローバルキャンパス)
- 伝承館を活用した語り部ガイドの実施。道の駅を中心とした広域連携の強化。(観光物産協会)
- 語り部活動や教育旅行の企画・運営。語り部のネットワークづくり。(くぎこ屋)

安全・防災

- 防災ワークショップ。福祉コミュニティ作り。(トータルセーフティネット)
- 避難路の検証(子ども達の足で何分かかかるか?など)。(FACE)

イベント・交流

- 季節ごとのイベント開催や交流人口の拡大。(家庭倫理の会)
- 公園での大学祭の開催。(グローバルキャンパス)
- 「いのちを守る」をキーワードに各種取り組みやシンポジウムの開催。(チームみ・き・ひと)
- 市内各運動施設を連携させたイベントの開催。(体育協会)
- 地域活性化や青少年育成のための各種講演やイベントの開催。(青年会議所)

Aチーム意見交換結果

- 「植栽」は、グループと公園整備者で活動のイメージや方向性を共有できたため、今後、個別にグループと公園整備者で活動の具体化に向けた相談を進めていくことにする。
- グループが活動を行う場合は、ほかのグループもサポートとして参加できるように、メール等で共有する。
- 例えば自然観察など、複数のグループが連携した活動も考えられる。
- 活動の実績は、活動報告など記録として残すようにしたい。
- 市民協働の活動をサポートする世話役、会議等の企画運営を行うグループがあっても良い。

Bチーム意見交換結果

- 「伝承」は、各グループの取組み等を共有したうえで、何ができるかなど継続して意見交換を行う(伝承館の管理運営の方針が明らかになった段階で開催。)
- 震災に対する見方は人それぞれであり、伝承する内容についても、多様性を認め合うことが必要。
- 「イベント・交流」は、主に開園前にできることなど継続して意見交換を行う。
- 複数のテーマに関心があるグループもあるため、テーマ別に意見交換を行う場合も、全グループに開催案内を配信する。

話題


次回「グループ代表者会議」の予定など

次回は、**平成30年秋頃**の開催を予定しています。


- グループの取組内容、グループと公園整備者との個別相談、テーマ別に開催した意見交換の結果などを共有しながら、さらに活動の具体化を加速していくための進め方などを意見交換する予定です。


詳細は改めてご案内します!

<発行>

 岩手県 県土整備部 都市計画課
(担当: 小山田・小野寺)
【電話】019-629-5890(直通)・9137(FAX)
【E-mail】AG0007@pref.iwate.jp
【住所】盛岡市内丸10番1号(〒020-8570)

岩手県 沿岸広域振興局 土木部 大船渡土木センター
(担当: 本間・中谷)
【電話】0192-26-1951(直通)・27-8785(FAX)
【E-mail】BG0005@pref.iwate.jp
【住所】大船渡市猪川町字前田8-1(〒022-0004)

 陸前高田市 建設部 都市計画課
(担当: 志田・永山)
【電話】0192-54-2111(代表)・3888(FAX)
【E-mail】tosikei@city.rikuzentakata.iwate.jp
【住所】陸前高田市高田町字鳴石42番地5(〒029-2292)

 (株)ブレイク研究所(担当: 酒井・宮脇)
【電話】03-5226-1106(直通)・1114(FAX)
【E-mail】takata311@prec.co.jp
【住所】東京都千代田区麹町3-7-6(〒102-0083)
陸前高田市米崎町字和方11番地(〒029-2206)